

ひがしかぜの会

しろうおカフェおれんじ（認知症カフェ）の取り組み概要

認知症カフェとは

認知症の人やその家族、地域住民、専門職など誰もが気軽に集える場です。次のような役割を果たせる場となることを目的として開催しています。

項目	内容
名称	しろうおカフェおれんじ
目的	①認知症の人とその家族が安心して過ごせる場所（地域での居場所） ②認知症の人とその家族がいつでも気軽に相談できる場所 ③地域住民が認知症やそのケアについて正しい理解を深める場所（普及・啓発） ④地域でのつながりや連携を深められる場所（地域ネットワークづくり）
ターゲット	認知症の人やその家族、地域住民、医療・介護の専門職
開催場所	多々良公民館（福岡市東区多々良 1-56-2）
参加費	無料（飲み物・会場費は多々良校区自治連合会の厚意により無償提供）
開催日・時間	毎月第4土曜日 14:00～16:00
内容	①カフェタイム（コーヒー、紅茶などを飲みながら自由に談話） ②認知症に関するミニ講話 ③カフェタイム（ミニ講話の内容などについて意見交換など自由に談話） ④ミュージックタイムもしくはお楽しみタイム（演奏やその他アクティビティなぞ） ⑤専門職による相談コーナー、認知症に関する情報コーナー
運営スタッフ （医療・介護 の専門職）	2016年12月、事業所有志の任意団体「ひがしかぜの会」を設立、定例会を実施しながら運営。 ○事務局：特養いきいき八田 ○参加事業所：東区社協事務所、東第6地域包括支援センター、たたらリハビリテーション病院、グループホームニチイのほほえみ、木の実介護センター、ライフケアプラン、特養なごみの里、特養つくしの里、ばん歯科、グリーンコープふくしセンター多の津、福祉用具みやび、訪問看護ステーションohana 計12事業所
地域住民	○開催前に多々良校区自治協議会、同校区社会福祉協議会、同校区民生委員児童委員協議会のご支援・ご協力を頂いている。 ○公民館のサークル活動を発表する場所としても活用してもらっている。 ○認知症の人と家族の会福岡県支部に説明済、会員に情報発信していただいている。
広報	○多々良公民館だよりに毎号掲載。 ○チラシを独自作成し、東区役所や多々良公民館、地域回覧板、包括に配布。 ○2019年5月8日付 毎日新聞に掲載。2020年3月市政だよりに記事掲載。 ○福岡市社会福祉協議会製作「つながり ささえあう 地域の力」掲載

2023.4.1 現在